

「万民ニュース」を読み「創世記講解」を聞いて

2004年春、清南道テジョンで教会していた時のことです。聖徒の訪問を終えて帰宅する途中、マンションの入口に「万民ニュース」があるのを見つけました。致命的な病気が祈りでいやされたという神の力あるわざについて読みながら、驚かすにはられませんでした。

「こんな神の力が現れる教会について、なぜ世間では良くないことを言っているのだろうか」と思い、その理由が知りたくて万民中央教会のホームページ(www.manmin.org)に入り、綿密に調べました。教日間、正統の教会と比べてみても違う点が全く見つけられず、むしろ恵みを受けて、好感を持つようになりました。

そうしているうちに、イ・ジェロク牧師の「創世記講解」を聞くようになりました。果てしない世の初めの奥義を明快に講解しておられる霊的な説教に魅了され始めました。「初めの神」「エデンの園」「善悪の知識の木を生えさせた理由」「ピラミッド」「恐竜」等について聞き、実際にお目にかかったことのない先生ですが、深く慕うようになりました。

説教中にビジュアル資料として虹、ムアンの甘い水、神の力のハンカチ、星の移動などについて見て聞きながら、大変感動しました。これで受けた恵みと感動は、明らかに知ることができなかった霊の世界へと私を案内してくれました。真理の真髄を味わえるということは、まことに幸せでした。

信仰で腎臓結石がいやされ、みことばという武器を身につけようとする

2004年秋、激しい腹部の痛みで救急室へ運ばれましたが、腎臓結石とわかりました。応急処置をすれば痛みがおさまり、1-2週間ごとに再発しました。ある日、運転中にひどい痛みに襲われました。

車のフロアに倒れて折っていると、イ・ジェロク先生の顔が浮びました。続いて「霊の信仰は世に頼らないで、神様だけに頼ること」というイ・ジェロク先生の言葉が心に届きました。これまで牧師として、神様だけに頼れなくて世の方法に頼ったことが非常に情けなかつたです。私はもがきながら叫びました。

「父なる神様！ もう病院には行かないでしよう。一度もお目にかかったことのないイ・ジェロク先生ですが、私はその



「細やかな愛で導かれたエベン・エゼルの神に感謝します」

ムン・シニョン牧師(2大大14-2教区長)

方を愛しています。私の病気を直してください。」

こう祈った後、驚くべきことに苦しみがおさまりました。二日後、排尿中に結石が出て、今まで健康に過ごしています。この後、イ・ジェロク先生と万民中央教会を慕う心がさらに募りました。これにより万民中央教会を訪ねて行き、『十字架のことは』『天国』『地獄』などの本と「信仰の量り」「悪い霊の世界」「信仰を測られる」と等の説教テープを買って、本格的に勉強し始めました。一節一節降り注ぐ聖潔のメッセージに恵みを受けて感動し、これまで教会しながらも満たされなかった空しい魂に、新しい力が吹き込まれ始めました。

主のしもべの使命をおろそかに思ったことを徹底的に悔い改める

私はヨンセ大学経営学科を卒業して、1978年2月、ROTC将校(注・大学在学中、軍事学を学び、訓練を受けて卒業したら、兵ではなく将校として服務する)として入隊しました。しかし、結核性リンパ線

炎により依病除隊をしました(注・軍人が義務服務期間中、服務できないほどの病気にかかったら、残りの期間と関係なく除隊する)。クリスチャンの母から生まれましたが、世の荒波に染まった信仰生活だったことを悔い改めて、いやされようと神様に頼りました。この時、断食を心に働きかけられて、七日断食祈禱をしている間、主のしもべの召命を受けました。けれど、若い頃は夢が大きかったので、すべてをあきらめてその道へと行けませんでした。結局、病気がいやされないので、私は「病気を治して、聖霊の火を受けたい体験をさせてくださいれば、主のしもべになります」と告白しました。続いて三日断食を決意しました。まさにその翌日、祈っているうちに聖霊の火を受けて、いやされました。天から光が降り注ぐ体験までしたので、喜んで主のしもべの道を行くようになりました。

私の教会生活はとても平坦だったし、40代半ばには出席信者が数千人を越える大教会の担任牧師になりました。しかし、祈りとみことばの力が欠けていたの

で、教会に困ることがありました。使命感がはっきりしていなかった時だったので、知人が一般大学の教授の道を開いてあげようと言ったら、その提案を受け入れてしまいました。

2005年5月、担任牧師職を辞任しましたが、期待とは違って、教授の道が容易に開かれなかったのです。その後、ソウルで約2年間、自由に信仰生活ができました。万民中央教会の主日夕方礼拝、ダニエル徹夜祈禱会、金曜徹夜礼拝に参加できたし、ついに2008年3月には登録しました。

ある日、インターネットで堂会長先生の説教を聞いているうちに、使命感を果たさなければ地獄に行くこともあると聞きました。主のしもべの使命をおろそかに思っていた私は涙で悔い改めました。その後、歳月が流れるほど神の力と愛が満ちていて平和な、初代教会のような万民中央教会の主のしもべになりたいと思いました。

マンミン世界宣教訓練院を経て、ケニア短期宣教師として派遣された後

神様は数回、私の心をテストしておられるようでした。ある日、とても良い条件の教会の提案を受けました。また一度は、経営学を専攻した牧師を捜しているという連絡が来ました。けれど、私はまことの真理を伝えられる現場の教会をしたかったので、少しも心が動きませんでした。

2009年5月、MMTC(マンミン世界宣教訓練院)第19期ロシア・フィンランド・ビュントリップに行ってきました。続いて10月25日、ケニア短期宣教師として派遣され、ナイロビで11か月間、宣教訓練を受けました。はるか遠くの地でも、聖潔の福音と神の力の威力をもう一度実感しました。また、霊の秩序に従わなければならないことと、神に対して反抗する肉の思いを受けたい体験をさせてくださいという点を訓練されました。

その後、神様は2011年、万民中央教会14-2教区長の使命を与えてくださいました。天から光が降り注ぐ体験までしたので、喜んで主のしもべの道を行くようになりました。私の教会生活はとても平坦だったし、40代半ばには出席信者が数千人を越える大教会の担任牧師になりました。しかし、祈りとみことばの力が欠けていたの

01 ニュース

「神への熱い心が生きている教会！」ロシア語圏最大のクリスチャンメディアグループ「インビクトリー」の会長、本教会訪問

02 いのちのみことば

価値ある人生になるには神を恐れて天の知恵と力を求め、いつも目を覚ましていて花嫁の備えをするとき、まことに価値ある人生になることができる。

03 2011年イースター前夜行事

復活、希望、主の再臨を慕って待つ私たち今年4月22日、金曜徹夜礼拝2部のイースター前夜行事の公演「主の歩まれた道(ガリラヤ湖のほとり)」の感動をもう一度。

04 証し

「エベン・エゼルの神に感謝」ふと手にした「万民ニュース」が人生を変えた。他教会の牧師だったが、聖潔の福音と神の力あるわざを慕って、本教会2大大14-2教区長になったムン・シニョン牧師の証し。



「神への熱い心が生きている教会！」

ロシア語圏最大のクリスチャンメディアグループ「インビクトリー」の会長、本教会訪問



①「インビクトリー」メディアグループのベルボッツ会長が4月24日、主日大礼拝の時、堂会長イ・ジェロク牧師に感謝の盾を手渡した。②イ・ジェロク牧師とのインタビュー ③④金曜徹夜礼拝と聖餐式出席 ⑤マンミンテレビのイ・ジョンホ社長インタビュー ⑥チュンチョン万民教会の口蹄疫から守られた聖徒の家庭訪問

ロシア語圏最大のクリスチャンポータルサイト「インビクトリー」(www.invictory.org)メディアグループのセルゲイ・ベルボッツ会長とセルゲイ・セルギエンコ編集長が今年4月22日から28日まで本教会を訪問した。ベルボッツ会長は訪問目的について「多くの人が『インビクトリー』に載せられた記事を読んで、万民中央教会について知っています。ハンカチの祈り(使徒19:11-12)を受けるにはどうすべきか、どうすれば万民教会に行けるのかなど深く知ろうとしています。このためマンミンの動きを取材しようと来ました」と述べた。

22日にはベルボッツ会長たちがイ・ジェロク牧師をインタビューした。「インビクトリー」でイ・ジェロク牧師の説教と著書が紹介された後に寄せられている証しを伝え、メディア宣教の重要性についても意見を交わした。

24日、主日大礼拝の時には「インビクトリー」が選定した「2010年最も影響力あるキリスト教指導者10人」の一人、イ・ジェロク牧師に感謝の盾を手渡した。この他にも主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝およびイースター前夜行事、ミニイし集會、ダニエル徹夜祈禱会などに参加、取材した。また、イ・ジェロク牧師の祈り口蹄疫から守られたチュンチョン万民教会の聖徒たち、マンミン福祉タウン、主の愛宣教会(北朝鮮から来た人々の集まり)、ニン・オーケストラ団員などと主のしもべに会い、取材した。

23日、万民ニュースの記者が親交室で会った。「イースター公演」を見ていかがでしたか？

ベルボッツ会長：主が働かれた現場に来ているようにリアルに迫ってきました。現実と霊の世界が同時に表現されていて、御使いたちの姿から主を救い出したいという切ない心を感じました。

セルギエンコ編集長：ブロードウェイに行っても遜色ないほどレベルの高い公演でした。3Dで製作して多くの人に伝えたいと思います。

イ・ジェロク牧師とのインタビューについて

ベルボッツ会長：イ・ジェロク先生の答えは非常にシンプルでしたが、とても内容に深みがありました。先生は神の心を人々に伝えるメッセ

ンジャーの役割をされているようです。セ編集長：多くの教会者に会いましたが、神が望んでおられることより自分が願っていることをするのに関心があるように見えました。でも、イ・ジェロク先生は神のみことばどおりすべて従っている、奇蹟のような働きをされていると思われず。

マンミンの放送と文書宣教について

ベルボッツ会長：いつも最高水準の実を生んでくださり、感謝しています。全世界の多くの人がマンミンの恵み深い姿を切に慕っている、奇蹟のような働きをされていると思われず。

セ編集長：本当にそうです。マンミンの働きと聖徒たちの信仰生活をさらに世に知らせてください。西

欧世界では神への熱い心を失いつつありますが、ここではそれが見られます。マンミンの聖徒の日常生活が私たちにとってはとても特別です。こういう生き方をしてくださって感謝です。

ベルボッツ会長：多くの教会が「繁栄と祝福、社会的な交わり」についてだけ語っています。しかし、万民教会の場合、「聖潔」というの一語が教会の働きを活発にし、効率的に維持させているようです。

証しの取材が多い理由は？

ベルボッツ会長：万民教会は生きています。聖徒の生活にはみことばが溶け込んでいて、これが良い影響力を及ぼしています。多くの人が「インビクトリー」に載せられた万民教会に現れる記事を読んでいるうちに、御霊に感じて恵みを受けたと証ししています。

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト大阪万民教会 千395-0807 長野県飯田市長野町 3883-4 T) 0265-56-8286 http://widamanmin.to.cx/
- ・名古屋万民教会 千465-0014 名古屋市中東区上管 1-916 T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会 千999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4 T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会 千874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41 T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会 千591-8023 大阪府堺市中百舌鳥町 5-775-15 T) 072-220-5289 http://www.osmanmin.com/
- ・イエス・キリスト旭川万民教会 千071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目 11-23 T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会 千114-1102 東京都北区田端新町3丁目36-1 栄ビル2F T) 03-3809-3326 http://tabata.manmin.or.kr/
- ・イエス・キリスト川崎万民教会 千210-0818 神奈川県川崎市川崎区中瀬2丁目12-8 グリーンヴァレ 301号室 T) 044-287-7339

- ・イエス・キリスト松本万民教会 千399-0033 長野県松本市笹賀 4343 T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会 千624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138 T) 0773-75-5656 http://www.manmin.jp/
- ・岡山万民教会 千718-0005 岡山県新見市上市56フアワーコーポラ T) 0867-72-7276
- ・イエス・キリスト八千代万民教会 千276-0045 千葉県八千代市大和田 670 T) 047-483-3587

- ・イエス・キリスト鎌田万民教会 千311-2102 茨城県鎌田市台湾沢1080-6 T) 0291-39-9177
- ・イエス・キリスト東京万民教会(東京万民宣教センター) 千167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13 T) 03-6915-1740
- ・イエス・キリスト京都万民教会 千612-8154 京都府伏見区向島津田町128-1 とりまビル3F T) 075-632-8201
- ・横浜鶴見福音教会(協力) 千230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野町 3-104-1 T) 045-521-5843



堂会長イ・ジェロク牧師

価値ある人生になるには

「空の空。伝道者は言う。空の空。すべては空。」(伝道者の書1:2-8)

人生の究極的な知恵が込められている伝道者の書は、イスラエルの第三代の王ソロモンによって記されました。ソロモンはイスラエルの偉大な王ダビデの後継者となり、王になった後、一千頭の全焼のいけにえをささげ、神から前にも後にもない知恵だけがなく、驚くべき富と栄光までいただきました。しかし、このように最高の富と栄華を味わったソロモンが伝道者の書に「空の空。伝道者は言う。空の空。すべては空。」と書いたのです。その理由は何でしょうか？

まことの霊とたまいの満足は物質や権勢、快楽にあるのではなく、ただ神だけにあることを心の底から悟ったからです。それなら、まことに価値ある人生になるにはどうすればよいのでしょうか？

第一に、神を恐れなければなりません。

〈箴言8:13〉に「主を恐れることは悪を憎むことである。わたしは高ぶりと、おごりと、悪の道と、ねじれたことばを憎む。」とあります。すなわち、神が嫌われる悪を捨てて、きよい生き方をすることが、まさに神を恐れることです。神はいつも炎のような御目ですべてを探り、各人の行いに応じて報いてくださる正しい方です。このような神をまことに心から信じるなら、真理に逆らうことや他人に害を及ぼすことを決断して拒絶することができます。

ヨセフは17歳でエジプトに奴隷として売られましたが、神が下さった夢があったので、気を落とさずただ信仰で神を恐れて生きました。主人の妻からひそかに誘われた時も、「どうして、そのような大きな悪事をして、私は神に罪を犯すことができましょうか。」と言って誘惑を退けただけでなく、全く一緒にいることもしませんでした。

これによってヨセフは監獄に入れられることになりましたが、神は彼を高めてくださいました。つまり、神の方法でエジプトの全土を支配する権力者に立てて、彼を通してイスラエルという国を形成する基盤を固められたのです。このように神を恐れて罪を犯さないで、むしろ神が喜ばれるみこころに従って

行う人には、乏しいことがなく、栄える道が開かれます(詩篇34:9)。

また、「神を恐れる」とは、神だけを望んで、信じて頼るといふ意味です。したがって、ヨセフのように、自分の人生を全面的に神に委ねるなら、ついに祝福が臨み、成功した価値ある人生を歩むことができます。

最後に伝道者の書12:13に「結局のところ、もうすべてが開かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。」とあるように、「神を恐れる」とは、聖書66巻に記された神の命令を守ることです。聖書にある神の命令は大きく四つに分けられます。「しなさい」「してはならない」「守りなさい」「避けなさい」ということです。したがって、「しなさい」「守りなさい」と言われたことは守り行い、「してはならない」「避けなさい」と言われたことは、しないで避けてこそ、神を恐れると言えます。

第二、天の知恵と力を求めなければなりません

世では、暮らしに必要な知恵を得るために書籍やマスコミを通して知識を求めて、処世術に頼ったりもします。しかし、神が下さる天の知恵は世の知恵よりずっと優れています。このような知恵は〈ヤコブ3:17〉に「しかし、上からの知恵は、第一に純真であり、」とあるように、まずは悪はどんな悪でも避けて、みことばに従う行いがあることだけできるのです。

悪はどんな悪でも避けて純真であり、天の知恵をいただくなら、それ自身が人生の知恵と力になります。〈ヨハネ15:7〉に「あなたがたがたにどまるなら、何でもあなたがたのほしいものを求めなさい。そうすれば、あなたがたのためにそれがかなえられます。」とあるように、すべてのことに善の知恵をいただいで、どんなことでもできる力が現れるからです。

人生の成功と失敗は私たちの力と知恵と能力にかかっているわけではありません。ただ

知恵と力の初めであられる神がどにおられるとき、どんな困難でも信仰によって乗り越えて、失敗を成功に、不幸を幸せにすることができます。したがって、神がどにおられるようにすべてにおいて善を追い求め、戒めを守り行い、天の知恵と力を求めていく人になりますように。

第三、いつも目を覚ましていなければなりません

イエス様はマタイの福音書25章の十人の娘のたとえで、終わりの時をどのように生きるべきなのか教えてくださいました。十人の娘はみな花婿を待っていました。花婿を迎えて婚約に参加したのは油を用意していた賢い五人の娘でした。花婿である主を迎えるためには、いつも目を覚ましていなければなりません。つまり、熱心に祈って聖霊に満たされて、まめに花嫁の備えをしていなければなりません。

「あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのものと迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。」と約束されています。

束されたとおりの(ヨハネ14:2-3)、主は栄光の主として、号令と、御使いの叫びの声と、神のラッパの響きのうちに、ご自身天から下って来られます(第一テサロニケ1:10)。また、いつ神が自分の霊とたまいを召されるかわからないので、いつも目を覚ましていて身を慎み、堂々と主の御前に行く用意をしなければなりません。

神は私たちがいつも目を覚まして、主を迎える用意をしていることを願われます。それで、使徒パウロは〈ヘブル10:23-25〉で「約束された方は真実な方ですから、私たちは動揺しないで、しっかりと希望を告白しなくてはなりません。また、互いに勧め合って、愛と善行を促すように注意し合おうではありませんか。ある人々のように、いっしょに集まることをやめたりしないで、かえって励まし合い、かの日が近づいているのを見て、ますますそうしようではありませんか。」と勧めました。

まことに目を覚ましている人は日ごとに天国の望みが大きくなるので、美しい花嫁として主の恵みを分かち合い、神の栄光を現す生き方をします。こうする時、再臨の主に会う祝福をいただき、永遠のいのちを持つ人生が歩めるのです。

日本支教会6月スケジュール

6/3(金)	東京万民教会 創立3周年記念礼拝とハンカチ癒し集会(講師:イ・ヒソン牧師)
6/5(日)	東京田端万民教会 聖殿移転礼拝、創立11周年記念礼拝と特別いやし集会(講師:イ・ヒソン牧師)
6/11(土)	別府万民教会 いやし集会
6/14(火)	旭川万民教会 創立12周年記念礼拝(講師:山形万民教会 チャン・カンソプ牧師)
6/18(土)	舞鶴万民教会 いやし集会
6/22(水)	飯田万民教会 いやし集会
6/22(水)	松本万民教会 いやし集会



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

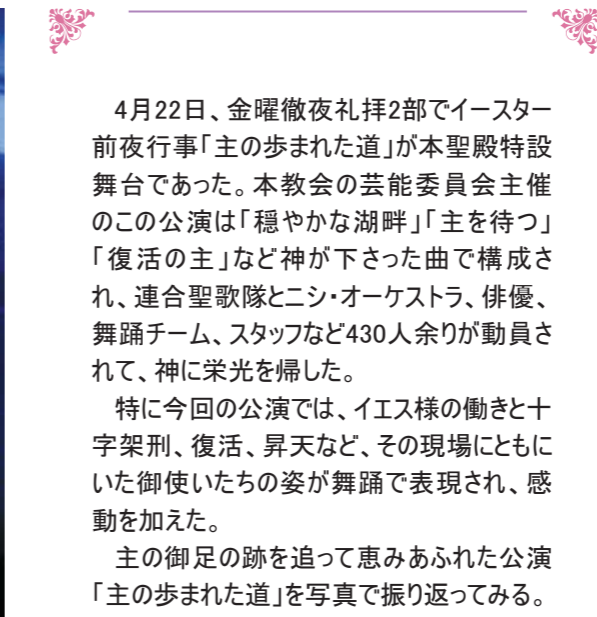
Japanese 万民 ニュース

発行人: イ・ジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市クダク3235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048

復活、希望、主の再臨を慕って待つ私たち



1幕 ガリラヤ湖のほとり イエス様は一日の働きを終えて、ガリラヤ湖のほとりで父なる神のみこころを思いながら祈られた。イエス様のそばにはいつも御使いたちがつき従っていた。



4幕 牢に入れられたイエス様 イエス様は牢の中で魂たちのために祈られ、その愛の心を御使いたちが神に伝えるようだった。



2幕 イエス様と弟子たち イエス様は御国の福音を弟子たちに教えられ、弟子たちはそのおことばを聞き、主が行われる数多くのしるしを見た。



3幕 イエス様が捕えられた夜 時になり、イエス様は私たちが罪から救うためのご自身の運命に備え、兵士たちによって逮捕された。



5幕 十字架刑 酷い十字架刑の前に、イエス様はいばらの冠でもむち打ちでもなく、荒れ果てたこの地上の魂たちゆえに、張り裂けそうに心を痛められた。



イエス様をこの上なく愛したマグダラのマリヤとおとめマリヤは、イエス様が十字架に釘づけられた所をとても離れられなかった。一方、ローマ兵士たちはイエス様の着物を取り、ひとりの兵士に一つずつあたると四分した。下着は裂かないでくじを引いた。



安息日が終わって朝早く、マグダラのマリヤとおとめマリヤは香料を持ってイエス様の墓へ向かった。愛するイエス様にもう目にかかれないうと思つと、足取りは重いばかりだった。



6幕 復活、そして希望 イエス様を失った悲しみにとどめなく涙を流していたマグダラのマリヤに、よみがえられた主は初めて姿を現わされた。



主はみことばとおりよみがえられた。ハレルヤ! 復活の主、栄光の主、再臨の主を慕って待つ。